

明日の山科 を考える



【平成19年度懸案事項】

- まちの美化環境問題
- 観光振興の支援策
- 幹線道路等の整備問題
- 治水対策の推進
- 地域の交通安全対策
- 子育て支援対策
- 防災対策

山科区自治連合会連絡協議会総会を開催

8月3日、「明日の山科を考える」をテーマに山科区自治連合会連絡協議会総会が開催されました。

この総会は、13学区の自治連役員の皆さんが、山科区の課題について直接行政機関と話し合い、早期解決を図ることを目的に

毎年開催され、今回で38回目となります。

今年の総会は、「まちの美化環境問題」など7つの懸案事項が挙げられました。

安全で快適に、心豊かに暮らせる山科区のまちづくりのために、熱心な協議が行われました。

100歳おめでとうございます

伊東 千鶴さん (百々学区)	長谷川 セキジさん (大塚学区)
内海 功さん (百々学区)	藤本 敏さん (山階南学区)
近江 正夫さん (陵ヶ岡学区)	南 はるさん (鏡山学区)
小笠原 みねさん (百々学区)	村田 ふささん (百々学区)
岡本 トクさん (鏡山学区)	山島 やゑさん (大宅学区)
進藤 キヌさん (山階南学区)	渡邊 キミエさん (小野学区)
高橋 つるさん (小野学区)	
野上 はるさん (小野学区)	

(五十音順・8月28日現在)

今から100年前の1907年(明治40年)は、小学校令が改正され、義務教育が6年間となった年です。また、ノーベル物理学賞を受賞した湯川秀樹さんもこの年に誕生しました。

問合せ先
区支援課 (☎592-3222)

第19回市民スポーツフェスティバル

第54回京都市ソフトボール大会
第17回京都市壮年ソフトボール大会



快進撃の山階南体振チーム

山階南体振チームは決勝に進出、音羽体振チームは惜しくも2回戦敗退

8月5日、猛暑の中、岩倉東グラウンドで、京都市ソフトボール大会が開催されました。

壮年の部に出場した音羽体育振興会チームは、1回戦で西京区代表チームに逆転勝利しましたが、2回戦は昨年優勝の右京区代表チームと熱戦の末、惜しくも敗れてしまいました。

一般の部の山階南体育振興会チームは、怒涛の勢いで、下京区、左京区、東山区の代表チームを破り、決勝戦へとコマを進めました。

決勝戦は、11月3日(土・祝)に西京極総合運動公園野球場で伏見区代表チームと行われます。

山科区フロンティア計画各部会開催



ートナーシップの下に取組を展開しています。

今回開催された各部会は計画の5つの基本施策ごとに設置し、区内の各種団体、行政機関が参画しています。会議においては、より一層計画の推進を図り、取組の輪を広げることを目的に、各団体からの取組報告や計画の推進のための情報交換、意見交換などが行われました。

問合せ先 区総務課 (☎592-3066)

8月6日から21日にかけて、山科区基本計画(山科区フロンティア計画)の5つの部会が順次、区役所で開催されました。

山科区フロンティア計画は、山科区を一層魅力あふれるまちとして発展させ、誰もがこの地に暮らすことを誇りに思えるまちにすることを目指して平成13年に策定されました。

平成22年までの10年間を計画期間としており、計画の推進に当たっては、区民・事業者・行政のパ



クスノキは西日本に多く見られる樹木で、幹は一人では抱え切れないくらい太くなるものも多く、全体の樹形はこんもりとしています。

クスノキの葉を燃やしたときの煙は香りがし、古くから防虫剤、鎮痛剤に用いられていたといわれています。



若宮八幡宮の周辺一帯は住宅が建ち並んでいますが、昔はクスノキ等が多い林だったそうで、その名残りが若宮八幡宮の境内には残っています。

区民の誇りの木のクスノキは、鳥居をくぐって右手に大きく枝を広げそびえています。

秋の全国交通安全運動

9月21日(金)～30日(日)

「京の秋

マナー守って

事故はゼロ」

運動の基本

○高齢者の交通事故防止

運動重点

○飲酒運転の根絶

○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

○後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

